

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の執筆要項【和文用】

公益財団法人教科書研究センター（以下「本センター」という。）で編集される教科書研究に関わる『論文集』の執筆要項は、「大学院生の助成金による論文」「若手特別研究員委託研究の報告」などに適用されるものとします。これらの執筆者の方は、本執筆要領に従って論文や報告など（以下、「論文等」とします）を作成して本センターにご提出ください。

なお、「論文等」は、基本的に原著であって、他の刊行物に未発表、未投稿の論文とします。ただし、本センターの助成金で論文等を作成し、すでに他所で公開している場合には、その旨を論文等の末尾に記載します。

1. 「論文等」などの長さ

論文等の長さは、応募要領、覚書等に記載されている字数等を本誌の頁数に換算するものとします。本誌の1頁の文章部分は、次の2で触れますように、横22字、縦42行で2段組です。図表や資料等を含めて本誌頁数とします。

なお、大学院生の助成金による論文は10,000～15,000字であり、若手特別研究員委託研究の報告は、原稿用紙80枚程度（A4判で15～20枚）となっております。

2. 原稿の書式

原稿はA4判の縦置き横書きとして、横22字、縦42行の2段組とします。

3. 1頁目の構成

1頁目は、題目、執筆者名、執筆者所属名、要約、キーワードから始めて、それに続いて本文が始まるものとします。題目、執筆者名、執筆者所属名、要約、キーワードは、1段組（センターリング）で作成します。

（1）題目

題目は40字以内とします。副題がある場合、副題は30字以内とします。

先頭の2行を空けて題目をゴシック体で記述します。題目が2行にわたる場合、または副題がつく場合には、行間に1行を挿入します。

（2）著者名・所属機関部局名

論文題目から1行空けて著者名をゴシック体で記述します。著者名の下に著者の所属機関名および部局名を記述します。

著者が複数の場合は、横に並べて記述し、1行に記述しきれない場合には、さらにその下に著者名と所属機関部局名の行を設けます。

（3）要約

要約は1,000字（横40字、縦25行の1段組）以内とし、研究の目的、方法、主な結果が分かるように簡潔に明瞭にまとめることとします。なお、この要約は、本センターの『センター通信』に載せる概要と同じものとします。

（4）キーワード

キーワードは5語以内とし、その研究の特徴を最もよく示す単語とします。キーワードの下の

行に線を入れて、この線の下から本文を2段組で書き始めます。

4. 文体

文体は口語体の「である」調とし、学術用語以外は、常用漢字ならびに現代仮名遣いを用います。固有名詞以外の外国語はできるだけ訳語を用います。必要な場合に限り、初出のところに原綴りを括弧書きで記入しておきます。

5. 見出し番号の付け方

本文は、章、節、項などに区切り、見出しをつけます。章、節、項、等には、見出し番号と標題を付します。見出しの番号は次の順とします。

章の見出し番号 1, 2, …,

節の見出し番号 (1), (2), …,

項の見出し番号 ①, ②, …

章と節については、見出し番号をつけ、行の左に書き、見出しのフォントはゴシック体とします。また、章の前は1行空けます。

項については、見出し番号をつけて、見出しとともに左端を1こま空けます。

さらに細分を要する場合の表記法については、著者に委ねます。

6. こまどり・フォント

本文は、書き出しおよび改行後の書き出し部分を1こま空け、また、見出し番号の次も1こま空けます。その他はすべて左端から書きはじめます。

読点はカンマ「,」とし、句点は読点「。」を用います。

文字の大きさは、表題は12ポイント、それ以外は10.5ポイントとします。フォントは明朝体を標準とし、ゴシック体の指定のあるところはゴシック体を用います。2桁以上の数字は半角文字を用い、アルファベットは基本的に半角文字とし、カタカナは全角文字を用います。

7. 表・図の番号

表及び図には、表1、表2…、図1、図2…のように通し番号をつけ、標題を付します。表の通し番号と標題は表の上側に、図の通し番号と標題は図の下側に付します。

8. 引用・参考の仕方

それぞれの学問分野の論文執筆要項に準じて記載してください。

9. 引用・参考文献の記載内容と記載順序

それぞれの学問分野の論文執筆要項に準じて記載してください。

10. 注

本文中に注をつける場合は、該当箇所の右肩に(1)などのように上付き記号をつけ、末尾にまとめて記載します。引用文献がある場合には、注を先に、その後に引用文献を記載します。

11. 欧文の題目、著者名・所属部局名

本センターに論文等を提出する際には、欧文の題目、著者名・所属部局名を別記して提出します。

公益財団法人教科書研究センター「論文等」の概要

1. 『センター通信』のための「大学院生の助成金による論文」概要

「論文等」の要約を本センターの『センター通信』に載せる場合には、『論文集』の執筆要項 3 (3) の要約と同じものを、2段組（横 25 字、縦 48 行）に直して概要として載せることとします。

2. 「若手特別研究員委託研究の報告」の概要

「若手特別研究員委託研究の報告」では、『論文集』の「要約」とは別に「概要」の提出が必要です。概要は、横 40 字、縦 40 行で 1 段組、2～3 頁で 4,500 字程度とし、題目、著者名・所属機関部局名、研究の目的、方法、主な結果が分かるように簡潔に明瞭にまとめることとします。

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の論文等の提出

論文等は、定められた期日までに、次の 3 つの形式により提出します。

- (1) 印刷したもの 各 1 部（論文は綴じておくこと）
- (2) WORD（または一太郎）形式による電子ファイル（Windows 版に限る）
- (3) PDF 形式による電子ファイル（Windows 版に限る）

提出先は、次のとおりです。

〒135-0015 東京都江東区千石 1-9-28 公益財団法人教科書研究センター事務局

なお、(2) (3) は電子メールによる提出も可とします。メールアドレスは次のとおりです。

josei@textbook-rc.or.jp

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の論文等の著作権

- (1) 論文等の著作権は本センターと著者に帰属します。
- (2) 論文を紀要、雑誌、ウェブ等で公表する場合には、事前に本センターの許諾を得てください。

